

活動紹介!

オルゴール

オルゴールはコーラスのサークルです。本会館での活動は14年目で、会員は現在40名程です。毎月第二、第四木曜の午前に活動しています

活動の前半は、歌集の中から先生が選んだ曲を、後半は、参加者がリクエストした曲をみんなで歌います。曲目は様々で、馴染みのある季節の歌、流行りの歌を歌います。皆さん、とても楽しそうに生き生きとしていらっしゃいます。



3月の催しから

- 2(木)  稲門会・成美教育文化会館
共催映画会—鉄道員(伊)— 
- 5(日)  上映中
おたまじゃくし
リトミック発表会
- 11(土)
東日本大震災支援
夢わかばコンサート
- 12(日)
北多摩二区吟剣 詩吟発表会 
- 19(日)
矢部ピアノ教室発表会
- 22(水)
横山ダンス教室発表会 
- 24(金)
第1回チャリティー落語・演芸会
- 26(日) 
社交ダンス発表会
ニューボールルームダンサーズ

これらはあくまでも予定ですので変更もございます。一般の方の参加の可否等、詳細は主催者までお尋ねください。

会館事務室から



今月の話題— 子どもの自尊心

自尊心とは、自分をかけがえのない存在である、価値ある存在である、と思う心情です。その自尊心について、日本の子どもの自尊心が他国と比べて低いというある調査研究があります。例えば、自分は「親切か」「よく働くか」「スポーツが得意か」「勉強ができるか」「正直か」「勇気があるか」「人気があるか」という質問をしたところ、どの項目でも肯定率が低かったというのです。

この研究者は、自尊心の低さを日本の母親の養育態度との関係で考察しています。誤解を恐れずに端的に要約すれば、子どもに対する発達期待は非常に高い。しかし、その表出の仕方は、人の目を敏感に意識し、明確な言葉ではなく、曖昧な感情を含んだ言葉のやり取りを通して子育てをする、ということになりましょうか。

人前で自分の子どものことを「とてもいいお子さんですね」と誉められると、大概の日本の母親は「とんでもありません」「それほどでもありません」と否定するのはその姿の一つだといえます。もちろん、「誉めていただいてありがとうございます。」と応ずる母親もいると思いますが、皆さんはどちらですか。指摘の通りの母親の態度が子どもの自尊心の低さとつながっているとすれば、配慮していきたいものです。

